

特別委員会の動き

企業対策特別委員会

6月22日に委員会を開催し、理事者から水産加工団地及び平野工業団地への企業進出について説明を受けました。

水産加工団地については、既に同団地内に土地を購入し冷蔵庫を設置している福岡県の株式会社三陽から分譲申し込みがあり、分譲面積約1千967平方メートルを2千66万円で分譲予定であるとの報告を受けました。事業内容は水産物のフィレ加工で、操業開始は平成29年1月、新規雇用は正社員50名を予定されています。

平野工業団地については、福島町喜内瀬免の株式会社ハッピーアイランドが、分譲面積660・19平方メートルを年間8万9千719円で賃貸されるとの報告がありました。事業内容は主に果実のジュース加工を行う食品加工業で、平成28年8月に操業を開始し、新規雇用5名が予定されています。

西九州自動車道整備促進特別委員会

8月10日、平戸市において伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会総会が開催され、西九州自動車道の早期完成に向けた平成28年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」を全会一致で採択し、政府及び関係機関へ決議文を送付いたしました。

8月22日、協議会の活動計画に基づき、佐賀・長崎両県知事、佐賀・長崎両県議会議長並びに佐賀国道事務所長と長崎河川国道事務所長に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成及び道路整備予算の安定的な財源確保を求める要望活動を行いました。

各機関とも、予算の確保が重要でありミッシングリンクの早期解消に向け、一致協力して取り組んでいきたいとの回答を頂きました。

議会運営委員会の先進地調査

平成28年7月27日から7月29日までの3日間、議会改革の取り組みに関して滋賀県米原市及び兵庫県小野市の先進地調査を行いました。

【米原市】

米原市は、滋賀県東北部に位置し、琵琶湖に接する水と緑に包まれた自然豊かな地域で、日本百名山のひとつ伊吹山と霊仙山がそびえます。総面積の63%を森林が占め、貯えられた水は、清流姉川や天野川となって地域を流れ琵琶湖に注いでいます。人口約3万9千900人を有します。

（調査概要）

米原市議会は、平成22年10月に議会改革のあり方を研究する議会改革研究会（翌年12月に議会改革特別委員会）を設置して延べ31回の委員会等を開催し、市民アンケートによる市民意見も取り入れた議会基本条例を制定し、25年11月から施行しています。

同条例に規定する議会報告会をこれまで5回開催していますが、参

加者が少なかったり参加者の顔ぶれが同じだったり課題もあるこのことで、今後、開催方法を出前方式で行うなど検証を行うとのことでした。

また、反問権を同条例で規定しており、このことで一般質問をする議員側もきちんと勉強して質問するようになるなど、いい意味で議員も緊張感を持って登壇するようになったとのことでした。



【米原市議会】